

議会報告会等報告書

令和 4年 6月 6日

議会議長 三宅耕三 様

班長 山本陽一郎

- 1 開催日時：令和4年 5月 14日（土） 午前10時00分～
- 2 会 場： 城山1丁目集会所
- 3 参加議員：班長 山本陽一郎 記録者 片松雅弘
大崎昭一・伊藤治雄・片松雅弘・島田正彦・山本陽一郎
議長 三宅耕三 副議長 三林 浩
- 4 参加者数：20人
- 5 参加者から出された意見や提言等の要点記録・・・別紙のとおり

6 成果、課題、意見、所見等

議会議員と意見交換会として、城山1丁目喜楽会さんと対談しました。成果としましては、議会に足を運んだことの無い住民さんと対話することで、貴重な生の声が聞けたことでした。シニアクラブさんとの対話でしたので外出支援や終の棲家として安心して暮らせるのか心配されていました。課題は定期的に行う仕組みづくりや感染防止の亚克力板など聞こえづらい等です。

5 参加者から出された意見や提言等の要点記録

- ・ アデカ、パチンコフジ交差点の信号交差点の横断歩道の白線が消えており、大変危険であり早急に対処してほしい。
右折信号の増設が望ましい、東西線が長すぎる、短くても良いので南北線を感知式に
- ・ オレンジバスに関して、車両変更により座席数が少なくなった。
- ・ 幹線道路しか走行していないため高齢者はバス停まで行けない。
これに代わる交通手段も今後は考えてほしい
 - ・ 車両の小型化など改善が必要である。
- ・ 買い物をしたあとの帰りだけでも対応してほしい。(店舗による買い物支援サービスの実施など)
- ・ 高齢化社会を迎える中、格安な老人施設(特養・老健など)が少ない。幅広い対応を望む。
老人が気兼ねなく簡単に集える場が少ない。高齢者はたくさんいるので早急なる対応が必要である。
- ・ 城山地区を南北に走る歩道付幹線道路の樹木が民地側に侵入しているので、樹木の成長が早い時期なので適正な伐採をお願いする。
- ・ 道路の清掃など高齢化で、できなくなるのではないかな。
- ・ 病気がちで桑名の医療センターに高い頻度で通院している。家族と同居しているので医療費などの補助が少ない。
- ・ 通院費・交通費も大きな負担増。先々が不安。町からの補助を考えてほしい。
- ・ 近年、町の人気が高くなり住みたい人が増えていると聞きます。町内で耕作放棄地を見かけるが、宅地には出来ないものか？
宅地に出来ないならば、その土地を有料菜園として利用可能か、高齢者の痴ほう症防止にもなるのではないかと思う。
- ・ 最近、この団地も空き家が増加しており、防犯面や安全面から、税法上の問題も含め条例などにより適正な管理システムを構築すべきである
- ・ こう言った意見交換会に少しでも多く、出席できるようにしてほしい。
- ・ グッドニュースは、広報紙として役になっていない、無駄遣いをやめ(予算停止)、広報とういんを充実すべき
- ・ 「シニアクラブの次世代の担い手が居ない」「自治会役員のなり手が居ない」
- ・ 自治会交付金などは、子供会やシニアクラブなど使用項目などに制限されるがもう少し自由度(自治会長手当)が必要
- ・ 中部公園内パターゴルフ場外側を囲むネットを支える支柱の先端にカバーがないため、子ども達が誤って転んだ場合、大変危険であるため、事故防止のためにも早急に既製品で先端にプラスチックカバーを取り付けるなど修繕してほしい。(強く要望)